

おとずれ

(発行者)富士吉田カトリック教会
(住所)〒403-0005
山梨県富士吉田市上吉田3-5-7
(TEL)0555-22-3199
(FAX)0555-25-7002

2026年06月第526号 ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/index.html>

み心の月にあたって

主任司祭 千葉俊一



主イエスのみ心の月をよりよく生きるために、前教皇フランシスコの最後の回勅『主はわたしたちを愛された』(2024年)をひも解くことは有益かと思われます。このメッセージはみ心の信心のいわばインフルエンサーであった聖マルガリタ・マリア・アラコックが経験した主イエスの出現 350周年を記念するものでした。

本書において故教皇は現代世界をこう見ています:「今日では、すべてがお金さえ払えば買えるものとなっています。そして、自分の尊厳の感覚さえも、お金の力で手に入るものに左右されるかに思われています。わたしたちは、ただひたすら蓄え、消費し、気を紛らわせることだけを考えるよう仕向けられ……」(218項)。こうした「無償の愛が入り込む余地すらない、熱にうなされた苦しみからわたしたちを解放できるのは、ただキリストの愛のみです。キリストはこの世界に心をお与えになり、もはや愛する力は完全にいのちを失ってしまったとわたしたちが思うようなところに、新たな愛を作り出すことができになるのです。」(同)。こうしたイエスのみ心によって世界も教会も新たにされていきます。わたしたちは故教皇とともに祈ります:「主イエス・キリストに願います。どうかその聖なるみ心から、いのちの水の川がわたしたちすべてに注がれますように。自らを傷つけてしまうわたしたちをこの川の流れがいやし、愛すること、奉仕することができるよう強めてくださいますように。そしてこの流れが、わたしたちが正義と連帯と兄弟愛に満ちた世界へとともに歩むことを学ぶよう、背中を押してくださいますように。」(220項)。

ご挨拶

サレジアンシスターズ山中修道院
シスター アグネス森内直子

風薫る恵み多き聖母月も終え、イエス様の聖心の月、6月になりました。

4月より日曜学校の仲間入りをさせていただいていますシスター森内直子と申します。この度、シスター唐木に代わり、シスター大西と共に日曜学校で奉仕させていただくことになり、大変うれしく幸せに思っております。どうぞよろしく願いいたします。

私は3年前にサレジアンシスターズ山中修道院に赴任しておりましたので、富士吉田教会のごミサには、しばしば参列させていただいていました。初めて富士吉田教会に参りました時に感じましたことは、子供たちがたくさんいる活気のある教会、信徒の皆様全員が生き生きと教会を築いていらっしゃるということでした。これからは、将来と希望がある子供たちがイエス様と出会い、信じる者の幸せの道を選び取っていけますように共に歩み、アットホームで恵まれた教会で、大野リーダーや曾根リーダーのご指導もと、子供たちと一緒に学び、遊びながら、教会共同体のメンバーである喜びと自覚を育んでいきたいと思っております。

皆様、どうぞこれからもよろしく願いいたします。

シスター ユリアナ大西いく子

皆様こんにちは、

今年の4月から日曜学校を前任のシスター唐木の後をシスター森内と引き継ぎましたサレジアンシスターズ山中修道院のシスター大西でございます。

サレジアンシスターとして、日曜学校にご奉仕させていただけることを心から喜んでおります。ご存じのように私共サレジアンシスターズは青少年教育、子どもたち一人ひとりの幸せな成長のために神に自分自身を捧げる修道会です。教会学校のお手伝いをさせていただけることはわたし共にとって、本当に大きな喜びとお恵みです。私は10年前にもこの吉田教会日曜学校で初聖体の準備などのお手伝いをさせていただいておりましたので、二重の喜びです。当時の子どもたちは青年となり、社会に貢献していることでしょう。

吉田教会は小さな一粒の麦のような教会ですが、子どもたちの元気な声が響いている教会、また、リーダーの皆さんがしっかりと教会の中で子どもたちに信仰生活をあかしし、伝えている希望の教会の姿を感じています。

皆様とご一緒に未来のある子どもたちに神様の愛、生きる喜びを伝えてまいりたいと思っております。どうぞ、これからよろしく願いいたします。

5月教会委員会議事録

2026年5月9日

メンバー:千葉神父・新井・江守・大野・曾根・福永

1. 典礼グループ

*4/26 打ち合わせにて【復活祭反省】

- ・枝の主日の準備(枝の数 50 本)聖歌隊の事前練習などは良かったが、来年からは集合時間を早めにした。
特に侍者などは早めに来てもらうことを徹底する。
- ・聖木曜日の聖体安置式の行列を来年はやってみる方向で検討
- ・聖金曜日の紫の布準備は良かった。時間は日中なら来られる方もいるので 15 時で続ける。
- ・聖週間全体で、奉仕を頼んだ方には再度確認し、時間に間に合うように来ていただく。
- ・特別なミサなどの場合は、先唱のアナウンスが必要。
- ・外国人用のパンフレットが足りなかったので増やす。
- ・「ろうそくが暗く、聖歌集が見づらい」などの意見も出たが聖歌隊に頑張ってもらうこととしたい。
- ・共同祈願では各共同体のことを祈ることが勧められているので、洗礼と転会者のための祈りを一つ入れたほうが良かった。例えば代父母にお願いするなどはどうか?との意見があった。
- ・洗足式は参列者から見えないので場所を考える。

2. 行事企画グループ

*8/16 聖母の被昇天のお祝い プチパーティ(担当者 曾根美香)

- ・現在のところ初聖体の予定は無し。
- ・場所は信徒館集会室。暑い最中でもあり、茶話会程度とする。

*11/22「感謝と喜びの集い」(担当者 江守香代子)

- ・第 1 回目の打ち合わせを 6 月 14 日(日)に行う予定
- ・寄付先の候補、バザー等催しの打ち合わせを本年は早めに行い、7 月の教会委員会に諮る予定
- ・規模は大掛かりなものではなく、信徒の負担の少ない形にしたい。

3. 共同代表より「今後の役割分担について」と「今夏行事日程の相談」

*本年度の各行事担当責任者の確認と、掛け持ちをしている奉仕グループについての役割分担について

- ・本年度の行事については、復活祭: 新井さん、プチパーティ: 曾根さん、敬老のお祝い: 共同代表 4 人、感謝と喜びの集い: 江守さん、クリスマスパーティ: 小林さんと担当を分担した。
殆どの役員が色々な奉仕グループを掛け持ちしていてなかなか、行事の打ち合わせ等に参加できない現状。
行事の打ち合わせがあるときは、行事打ち合わせを優先させてもらう。
- ・「日曜学校はシスターが新しく来られたこともあり、今後のやり方を検討する必要があるのでは?」との意見がだされる。
- ・様々な年齢の子どもたちがいるので、やり方を模索しつつ進めている。大野さんが責任者として引っ張っていく中で、曾根さんの存在は大きい。曾根さんがいることで低学年と高学年のグループ分けができた。ただ、典礼グループのリーダーを務めていることもあり、典礼の方を主に動いていただくことは大切。
- ・「負担が大きいなら日曜学校を毎週行うのでは無く回数をへらしたらどうか。」との意見も出たが、毎週子どもたちがミサに来ている中で、細く長く日曜学校を継続していくことが肝要。
- ・若いメンバー(30~40代)の養成が必要。無理なく来れる時だけでいいので、日曜学校の意義を共有してくださる人材を募集する。

・一粒会大会についてはホームページの運営などに佐々木さんに手伝ってもらおう。

*夏季大掃除は昨年 8 月実施時の暑さを考慮し今年は 6 月 28 日に実施。ダルクの皆様に応援をお願いする。

*「墓地清掃」は 7 月 5 日とする。日曜学校の生徒も参加予定なので、草取りを毎年ダルクの方をお願いしていたが(2 週続けては申し訳ないこともあり)、今回は信徒で行うこととする。

4. 教会委員会規約策定の件

*「カトリック富士吉田教会 教会委員会規約(案)」を元に話し合いをする。

・内容に対し、特段問題提起されなかった為 2026 年 5 月 9 日付で承認決定する。教会委員会規約はおとずれに掲載する。

・任期の問題も含め、各グループの中で、次に教会委員会のメンバーになれる人の養成に心がけていきたい。特に人数が少ないグループのメンバーを増やす方策が急務

5 .広報グループ

*6 月号おとずれ印刷スケジュール 5/24 原稿締め切り、5/30 印刷

*ホームページに行事のインフォメーション(聖週間、クリスマス関係スケジュール)掲載していきたい。

*教会のパンフレットは日本語版の印刷が終わった。英語版は出来上がり次第印刷したい。

*アメリカ巡礼団訪問の折、「富士山 2 合目マリア像」のパンフレット英語版を佐々木さんが印刷されていたので、もし著作権の問題がなければ、教会の方でも印刷させていただきたい。

*教会に訪れる外国人が多いので、駐車場の地図を作る。教会玄関への掲載方法も含め考える。

・特に合同庁舎駐車場には停めないことを徹底。

6. その他

*財務より交通費請求についてのお願い。

・自家用車を利用される方は、ガソリン代と ETC 料金のわかる書類コピーの提出にご協力お願いしたい。

・できるだけ発生した月に請求してください。

・2 合目マリア像への巡礼を以前は毎年行っていたが、本年は延期となった。先日、その機会があれば巡礼に参加したいという他教会の方もいたので、来年の一粒会大会が終わったら、再来年以降、行う方向で考えたい。

教会日誌 (2026年4月16日~2026年5月15日)

【4月】

19 日(日) 聖歌隊練習

25 日(土) 教会委員会臨時会 教区事務局法務担当・白井啓道氏を迎えて教会墓地運営等の検討

【5月】

3日(日)共同代表、典礼グループ、行事实行チーム 香部屋・財務室整理

営繕グループ マリア像塗り直し作業(和田、山田)

9日(土)教会委員会

こよみ

6月

日付	教会暦	行事内容等	日曜学校
6/7(日)	キリストの聖体	聖歌隊練習	○
6/13(土)		教会委員会 10:00・臨時会	
6/14(日)	年間 第11主日		○
6/20(土)		シスター滝口の信仰講座第2回 (山中修道院)10:00~	
6/21(日)	年間 第12主日		○
6/28(日)	年間 第13主日	聖ペトロ使徒座への献金・大掃除	○

*御ミサは毎週日曜 9:30 開始です。変更ある場合のみ表に記載します。

 イタリア語教室(月曜10時):1, 8, 15, 22, 29

7月予定

- ・05日(日) 年間第14主日 墓地清掃
- ・11日(土) 教会委員会
- ・12日(日) 年間第15主日 日曜学校1学期終業式 宣教司牧委員会(荏崎)
- ・19日(日) 年間第16主日
- ・26日(日) 年間第17主日

6月のミサ奉仕

日	先唱	第1朗読	第2朗読	侍者		香部屋
7	大野 隆	和田 一郎	曾根 慈原	山田 健太	スティーペン	江守 香代子
14	曾根 美香	堀内 千鶴	菅原 るみ子	スティーペン	シヨン	角 幸子
21	江守 香代子	吉村 希望	葉山 孝夫	シヨン	ミン	曾根 美香
28	小林 恵美子	遠藤 伸子	東海林 義夫	中田 春美	ミン	中村 すみ子